

## ▼物忘れ外来で、

### 認知症の症状を診るポイント①

宮沢 仁朗

物忘れ外来で専門医は認知症の症状をどのように留意して診ているのでしょうか。

まず大きく二つに分けて症状を把握していきます。一つは物忘れなどの代表的な症状で「中核症状」と言います。もう一つは幻覚妄



想などの症状で「行動・心理症状(BPSD)」といい、認知症の精神症状と言いつても思い出せないなど。②見当識障害 今日の日づけが出ない、近所で道に迷う、家族を近所の人というなどです。代表的な認知症のアルツハイマー型認知症は、日時、場所、人物の順に障害が現れやすいです。

①記憶記銘力障害 物忘れが激しくエピソード自体忘れる。夕食をとったのに食べていないと要求する、昔の事は覚えていないが最近

の事を忘れる、ヒントがあっても思い出せないなど。②見当識障害 今日の日づけが出ない、近所で道に迷う、家族を近所の人というなどです。代表的な認知症のアルツハイマー型認知症は、日時、場所、人物の順に障害が現れやすいです。

③実行機能障害 野菜を切る、肉を炒めるといった一つ一つの行為はできるが、段取り良く料理を作ることができない。一つのこととにこだわり前に進めず、解決できないとパニックを起こすなど。

④失語 「あれ」とか「それ」が増える。言葉や音の意味が分からず、会話がちぐはぐになります。

⑤失認 視力や聴力は正常だが物が何かわからない。

い。鍵をハサミと誤る、時計の文字盤を読めない、顔を見ても表情がわからない、サイレンや雨の音を聞いても何の音かわからないなど。

⑥失行 身体能力はあるが必要な一連の動作を行えないかその順序を覚えることができない。服をうまく着れず洋服の裏表が反対、ズボンやパンツを頭からかぶったり、箸などの使い方がわからなくなる。

一つでも該当症状があれば早めに物忘れ外来にご相談下さい。医師が診察で全て把握することは難しく、

家族や施設からの情報が大切です。受診前に症状をメモで頂くと、とても診断に役立つのでよろしくお願ひします。

⑤失認 視力や聴力は正常だが物が何かわからない。

(亀田北病院院長)